１．件名：原子力機構バックエンド対策監視チームに関する事業者面談（10）

２．日時：令和 6 年 2 月 28 日（水）11 時 00 分～11 時 37 分

３．場所：原子力規制庁 10 階南会議室（TV 会議により実施）

４．出席者：

原子力規制部　審査グループ　研究炉等審査部門
伊藤主任安全審査官、真田主任安全審査官、秦安全審査官、
大塚安全審査専門職、澁谷安全審査専門職

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
バックエンド統括本部
バックエンド推進部　次長　他 1 名
埋設事業センター　センター長　他 2 名
人形峠環境技術センター　廃止措置・技術開発部　部長
計画管理室　室長
敦賀廃止措置実証本部　使用済燃料プロジェクト推進室　副主幹
安全・核セキュリティ統括本部　安全管理部　課員

５．自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

６．その他

提出資料：なし

参考資料：第 8 回原子力機構バックエンド対策監視チーム
https://www.da.nra.go.jp/view/NR100106894

別紙

時間	自動文字起こし結果
0:00:01	はい、おはようございます。規制庁の渋谷です。昨日はバックエンドと菅渋田移行への参加、ありがとうございます。
0:00:14	本日は面談として、そのラップアップを行わせていただきます。では機構側から、昨日の階高で規制庁からあったと指摘コメント。
0:00:28	について、
0:00:30	対応写真等をご説明をお願いいたします。
0:00:35	幾つも公募型等、一つずつ項目ごとに説明をお願いします。
0:00:45	はい。JAEAとか千田でございます。技名の方を共有をさせていただきます。
0:00:52	はい。よろしくお願いします。
0:01:18	ちょっと評議員の方には、
0:01:20	できました。
0:01:41	えっと、東海時東海事務所の方あれ、資料共有できないのであれば東京から共有しましょうか。
0:01:52	すみません、お願いしてよろしいですか。すいません。
0:02:17	あ、見えました。
0:02:21	はい。
0:02:23	はい。人とかの方は大丈夫です。
0:02:26	はい。あと東海事務所の方お願いします。はい。どうぞ。少し拡大経営局を大きくしていただいてよろしいですか。
0:02:36	はい。
0:02:44	はい。それでは昨日の会合でのコメントを踏まえた対応案ということで、この資料の順番にコメントいただいておりますので、
0:02:54	そちらコメント一つ一つさせていただきたいと思います。まず、
0:03:01	普通、資料 1 のうち、配属上の現状会計で、一番としまして搬出状況と今後の見通しの今ですね表のところでございます。1 番目としまして、
0:03:16	日連は 6 年度の施設維持管理しているがSTACYへの燃料移送が律速であると承知している。⑥うわ一作業の予定はないものと考えているかと。
0:03:29	こういうご質問ありまして、回答といたしましては停止を燃料設備、設置設備が未整備であるというところで作業によってはないというところで回答をしております。
0:03:42	はい。これ 1 個ずついきたいと思います。よろしくお願いします。はい、じゃあ今の一番 1 の一番について、コメント等ありましたらお願いします。
0:03:53	はい規制庁井藤です。

※１　音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
　　発言者による確認はしていません。
※２　時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:03:55	昨日のやりとりの中ではJRRⅣのお取り組みを例示にして、職員による解体撤去等を部分的に廃止措置が進められる部分は検討をするというようなご回答だったと思いますので、
0:04:09	そういうような回答を盛り込んでいただけるといいかなと思っております。
0:04:19	はい。はい、承知いたしました。追加いたします。
0:04:23	はい。
0:04:24	以上です。
0:04:25	はい。
0:04:27	次、1－2 番、お願いします。
0:04:31	はい 2 番目ですこちらのTCAですけれども、2027 年に廃止措置が第 3 段階に移行すると、今回 2026 年の中頃には廃止措置計画の変更のために、
0:04:43	何ができるかを検討し欲しいというコメントがございました。これについては承知したというところで回答しております。
0:04:55	はい。ごめん。どうぞ伊藤さんお願いします。伊藤です。これについてはこの通りで結構です。
0:05:03	はい。認識は合ってるということで、次市野さんお願いします。
0:05:08	はい。3 番目につきましてはJRR方ですけれども前倒しで申請して早め認可を受けるにしてはどうかとのご質問でありまして、回答といたしましては現場の方に要員を見て 10 月申請と。
0:05:23	スティールができるだけ早く申請できるように、指導していくというところで回答をさせていただいております。
0:05:34	はい。規制庁伊藤ですけれども、一応ちょっとイトウもう少し補足させていただくとですね。
0:05:42	規制庁に申請いただく案件って当然廃止措置だけではないので、
0:05:49	もし、その令和 6 年 10 月っていうのが申請が立て込むようであれば、当然
0:05:56	JRR方の審査にも影響し得るので、可能であればMaedaをして、申請するというのを円滑に進める方法の一つではないのかっていう意図でコメントをしていますので、
0:06:10	書いていただいていること自体はこれで結構ですので、
0:06:18	よろしくお願いいたします。
0:06:21	はい。以上です。
0:06:23	はい。はい、ありがとうございます承知いたしました。
0:06:27	はいそうですね今の事務局というよりは、多分試験炉班としての状況のコメントだと思いますのでよろしくお願いいたします。
0:06:37	1 の四番次お願いいたします。
0:06:42	はい。

※１　音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
　　発言者による確認はしていません。
※２　時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:06:45	いえ。はい
0:06:47	カギカッコ予定括弧予定で、括弧予定のところを阻害する、今後阻害する要因はあるかというご質問でありましたけれども、そちらについては、
0:06:58	現状の阻害要因はないと、いうことで確認をして、回答させていただいております。はい、承知しました。次、五番お願いいたします。はい 5 番目ですけれどもこちらも、
0:07:10	4 月に向けて今後を令和 6 年度計画への記載の追加、あるかというところでこちらの現状を、以降の予定はないということで回答しております。はい、承知しました次の 6 番も承知しましたならばお願いします。
0:07:26	はい。7 番目ですけども、こちらしっかりと排出工程を管理して、カッコ予定のところが決まったあたりで、予定と実際について確認したいと。
0:07:38	いうことで数字は資料として提出して欲しいというコメントをいただきましたことは承知したということで回答しております。
0:07:46	はい。
0:07:46	説明です。ありがとうございましたきちっと、適切な時期に提出をお願いいたします。
0:07:52	すぐ 2、150 ですけども、ちょ、7 番はど、どう、どうやって同定するかっていう調整はいらないんですか。
0:08:03	はい。では提出方法についてですけども大体旧鈴木としては、年度末から年度明けぐらいという認識でよろしかったでしょうか。
0:08:14	はい、そうですね年度末Rm明けというところでもうすべて明らかになると思いますので、はいそちらで確定のところで提出したいと思っております。診断資料としてですね、提出方法ですけど、面談資料として
0:08:30	まず提出をいただいて、内容をこちらで確認させていただいて、第 8 回会合の共有した状況と、それがないかということについて確認をさせていただいて、必要に応じて実際に面談開くというそういう方法で進めたいと思いますけれどもそれでよろしいでしょうか。
0:08:50	はい。承知いたしました。
0:08:52	よろしくお願いいたします。
0:08:54	規制庁イトウですけれども、提出いただく際には、第 8 回の会合からの変更点がわかるように下線を引くなり、少し工夫いただければと思いますのでよろしくお願いいたします。
0:09:09	はい、わかりました。変更点わかるように、はい。イメージいたします。
0:09:13	相談した方がいいんじゃないですかその必要に応じてということではなくて、一応会合で指摘して、その資料のリバイスは一応形式的にはその、
0:09:24	11 セットは調整とか的してもらって、その面が開かないでその資料じり面談で終わるっていうのは、

※１　音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
　　発言者による確認はしていません。
※２　時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:34	ちょっと外から見て不可解なんで、一応その面談で確認した方がいいと思うんですね、短時間であっても。
0:09:41	わかりました。
0:09:42	じゃあちょっと、面談は基本的に開くということで、
0:09:48	よろしくお願いいたします。
0:09:51	はい。JA承知いたしました。はい。ちょっと規制庁からの調整が不十分ですみませんでした。
0:09:58	では次、(2)についてお願いします。
0:10:03	はい。
0:10:04	確認については特にコメントございませんでした。はいコメントないという認識ですけども規制庁側から何かご指摘あればお願いします。
0:10:17	よろしいでしょうか。
0:10:20	はい。ここについては特に今のところで対応するものはないと、いうことで、次、(3)に進みたいと、規制庁サーバー設置と(3)を使用範囲ないので、連合しておきたいと思いますけど。
0:10:36	等、特に何か伝えとくことありますか。
0:10:43	見た限りその、もう当日回答もして、パートは、
0:10:51	今後の審査会合ですかね申請がなされた後の審査会合等で拡大をしていく。
0:10:57	ていうことだと思いますけど、何か特段何か調整したいこととか確認したいことってありますでしょうか。
0:11:06	報道部の森本でございます。今のところ、特にございません。また申請に向けて、行政相談等を適宜実施させていただきたいと思っております。以上です。はい。
0:11:18	先ほど申請に向けて行政相談等したいということがありましたということを仕様はに伝えておきます。
0:11:32	資料の 2 ページ目の表示をお願いします。
0:11:39	はい。
0:11:41	資料 2 ページ目です。人形峠のところは終わらせていただきまして、4 番目ですね、ふげんのゆ目指した地形がですね。
0:11:51	これにつきましては国内及び国外における諸手続き、あるためそれにしっかり対応して計画通り使用済み燃料を搬出して欲しいと、のコメント等ございました。回答としては計画的に着実に進めていくと。
0:12:05	いうところで回答させていただいております。
0:12:08	はい、規制庁さんです。対応としては
0:12:12	この場を、

※１　音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
　　発言者による確認はしていません。
※２　時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:16	この一連のリバイス表り賠償のところで、ここら辺の使用済み燃料の搬送方法の進捗、
0:12:26	が見えるような形で対応すればいいのかなと思いますけど、いかがでしょうか。
0:12:38	つまり
0:12:41	要は燃料燃料反芻について、計画的に進める必要があるよねとして計画推進進めていくっていうことで、ただ状況どうなってるのかっていう確認するタイミングが、
0:12:54	この場しか基本的にはないので、或いは、TRPかっていう話なんですけど、TRP、
0:13:00	D、ふげんの話を指す※差し込むのはちょっと、少し唐突感もあるのでとなると、菅新開郷のあの表。
0:13:11	は年度ごとに定期的に直したりすると思うのでそのときに、
0:13:16	忘れないように、燃料班数について、動きがあれば確実に入れるって動きがないようであればちょっと調整っていうかですね、燃料についての手続きを実施中とか、それとも何も書かないかとかですね。
0:13:31	佐田さんがおっしゃられている。すいません主務のプロジェクト推進室の泉です。はい。ありがとうございます。須川さんがおっしゃられているのは、昨日説明したの。
0:13:44	資料 1－1 で、(1)の、
0:13:48	埋設の実施状況と今後の見通しの一覧表、そういうことで、3 の一覧表の中に、
0:13:58	P. 料ハウス月々、
0:14:01	改善答申するタイミングがあれば、関会長というのがよろしいかと思いますけどどうでしょうか。
0:14:09	わかりました。はい。
0:14:11	ここに特出しする形になるんですかね。使用済み燃料の状況ということで。
0:14:21	特出しがよろしいと思いますけど、そのレベル感として、
0:14:24	許可もしましたし、その後の時の燃料ハウスっていう話もあるので、今後としては輸送容器の設計変更とか、
0:14:39	或いはその核燃料物質の移転手続きということで、2 国間協定、規制庁で言うと保障措置室
0:14:47	さんとかの、今合意とか、各国からの合意を経て、てるっていうか得ようとしてる状況なんですけれども、そういったところも含めて、
0:15:00	記載をすると。
0:15:02	そうな、だから、田口ですけど、麻生曽田と規制庁のサカイですけどそうだと思います。ただ、
0:15:08	あんまり更新することがないと思います。
0:15:13	ないですよね今もその、

※１　音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
　　発言者による確認はしていません。
※２　時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:15:18	あんまり更新を頻繁にするような書き方になってないので、当面このままでいいなんですけど、忘れずに、大きな進展があった時には各とかそういう形で引き継げないと思いますけど。
0:15:35	わかりました。ちょっと書き方等々についてはちょっと安楽警部といろいろ相談しながら進めていきたいとは思います。
0:15:45	はい、学務課。
0:15:49	はっきりと感覚と、機構の中でちょっと確認、いきたいと思います。すいません。
0:15:55	まず今団体としてはそんなに下ですが、この期限の燃料班数については、この表の中で、各方向で調整しましょうということに、
0:16:06	なったということにして、あとはちょっと調整させてもらって、どう書くかとか、
0:16:12	いうのは適宜、機構内で検討いただくということでよろしいかと思いますけれども。
0:16:18	わかりました。
0:16:21	それでは今後あれですかね、政府の状況につきましてはこの表に書くように調節していくというような形で、
0:16:33	このあれか。
0:16:36	入る、そういう形に。
0:16:39	地域西郷さん。うん。
0:16:48	はい、わかりました。承知いたしました。はい。密葬事項の方で、できるだけ多く出してるのかって話になったとすると、それは監視チーム会合のところで
0:17:00	ああいうコメントがあったと。規制庁についても許可があって委員会の中でも議論があったのでこれについてはしっかり内容を確認した方がいいよねというので、
0:17:10	監視員会合でもコメントがあったので、正社員にしてるとかですね。
0:17:15	そことにするとよろしいかと思いますつまりその、すべての燃料ハウスについて書かないといけないというルールではなくてふげんについては、
0:17:25	指摘を受けたということで対応すると。
0:17:29	いう扱いでよろしいかと思いますけど、わかりました。もんじゅとか、他のところは特になくて、普賢岳そういうふうなことが、
0:17:39	言われたということで、
0:17:41	いいですねそういう形で。はい。はい。いいかと思います。はい。
0:17:46	お願いします。
0:17:53	じゃ、次、資料の 1210 についてお願いいたします。
0:17:57	ぜひ、吉江さん、ちょっと見させていただいて。
0:18:02	規制庁の真田ですけれども。
0:18:08	次のページいって 1 よろしいですか、このページはもうないんですかね。
0:18:14	その市債でもらって、

※１　音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
　　発言者による確認はしていません。
※２　時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:18:19	その下ですね。
0:18:23	はい、そうじゃない。
0:18:25	ちょっと管理官とも相談したんですけど
0:18:30	基本的に次は蘇武部長コメントをベースに、対応することとしようと部長コメントとその1個戻ってもらって、大塚からコメントがあった
0:18:43	スケジュールの話ですね。
0:18:50	この五番、廃棄物対策全体の、
0:18:53	単にその特許は不要なんですね。
0:18:57	今回説明があった廃棄物以外の話も含めて、
0:19:02	廃棄物対策立地の話ではないですけどそのテクニカルな方の、その廃棄物対策全体の話。
0:19:11	頭プラスアルファで部長のコメントを。
0:19:15	本インターの対応する形で、次の関心はイ号が対応しましょうと。残りの細かいコメントっていうのは
0:19:25	対応できるものは対応してもらえばいいんだけれどもそんな長い意味目で見て対応するって話もあるのでそういったものは別に、
0:19:34	開館試験会場ですぐさまは次やらないといけないというものではないと。
0:19:39	スケール形で管理課からやってますんで。
0:19:42	基本的に次の作業としては、議長の方面等、
0:19:47	に対してどう、どうなのかっていう。
0:19:50	ところを整理してもらいたいと思いますけど。
0:19:53	部長コメントとあと横井の4の全体スケジュール話ですね。
0:19:58	整理所があって、次の関心会合で対応してもらうという。
0:20:04	いえ。
0:20:05	ことをお願いしたいと思いますが、いかがでしょうか。
0:20:18	安部李兄弟ですけれども、ちなみに次の菅新開郷ってのはいつくらいを想定なさっているでしょうか。
0:20:26	時期はちょっと管理官と呼ぶにはな。
0:20:30	その部長コメントを踏まえた上でのスケジュールについては4調整しないですけれども、規制庁の伴ですけど、今までの話だとあれですよね。
0:20:43	伊奈十河勝とか6月とかっていう話だったような気がします。つまり
0:20:48	通常やってるのが、機構の廃止措置。
0:20:53	もう1年間の進捗をやるということでデフォルトでは

※１　音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
　　発言者による確認はしていません。
※２　時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:21:00	春以降、5 月とか 6 月とかにあるって話だったんだけど、意見交換とかもRC事項の廃止措置計画にフィードバックするにはどうすればいいのかっていうので、2 月がいいよねっていうことで、今回原則的に月ということにしましたけれど。
0:21:18	本当では、
0:21:20	5 月とか 6 月とかだったと思うので、ちょっとそこら辺で相談するのかなとは思ってます。
0:21:28	編集局だけです。
0:21:31	ちょっとどのくらいのレベルのものを出せるかっていうところは相談かと思いますけれども、
0:21:42	対応するっていうところは昨日、4 月期の方から答えておりますんで対応は、
0:21:50	しなければならないとは思ってますけれどもちょっとあと 1 ヶ月 2 ヶ月で、
0:21:58	機構全体の特に、
0:22:01	中長期のところですかね。
0:22:03	この部分、どう考えているのか。
0:22:06	っていうと、ちょっと厳しい気はしますねどういう課題があるかぐらいはまでは、
0:22:13	説明できるかもしれないですけれども、どう、どう考えているかまでになると、ちょっと厳しいかなと。
0:22:22	考えております。
0:22:25	まだ、ササキの判断ですけれども。
0:22:33	終わりましたが、上坂五島です。田内本部長からのいろいろご指摘の点、ところ、このページは最後のところの一番ですけども
0:22:46	法的によくわかるんですが、ちょっと。
0:22:48	例えば 9 月ぐらいまでにすべてこういう方針でっていうのはちょっとできるかどうかっていうのが、ちょっと中で検討させていただきたいと思いますすべてに。
0:22:59	次回対応して、こういう形で整理しましたということができるかどうかっていうのはちょっと今現時点でちょっと検討してからだと思いますので、一次協議会、これについてはこういうふうに対応しましたと。
0:23:13	いうことでよろしいでしょうか。それは良いと思います。特に多分、
0:23:19	部長も言ってましたけど、二番みたいな話、つまりその技術基準では機構の、
0:23:25	現状をかんがみて技術基準に当てはめられられたときに、
0:23:31	対応できないものがあるよねっていうのがあるんだとすると、
0:23:37	何か委員会に諮って、規則改正とか何とかしないといけないとかっていうことを図るとかですね、そういう話もしてたと思いますんで、ただ、
0:23:48	それは結構作業としてハードルが高い気がするのに本当に、

※１　音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
　　発言者による確認はしていません。
※２　時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:23:53	現行の基準でいけるのかいけないのかっていう当てはめみたいなのは少し時間があると思いますけど。
0:24:01	ただ、我々との関係で言うとそれが一番ネックっていうんですかねその、
0:24:06	我々規制側にボールがあるものがある、あるのかないのか、施工側で検討が進められるものなのかそれとも規制側にボールが渡って、
0:24:16	規制側で検討したいものが何あるのかっていうことが明確になると、我々が動かないといけなくなるので、
0:24:23	ちょっと 2、1 ポツ目が結構大きいなと思いますけどね。はい。
0:24:29	この趣旨は、先ほど別、趣旨はよくわかります。ご指摘、おっしゃってるかと思います。例えばあとその下の方の例えば
0:24:39	気すでに作成した廃棄点補正とかいうところですねちょっと次、実際にルート評価もしないとなかなかすぐに答え出ないところもあるかと思いますので、ある程度まとまった時点でということになろうかとは思います。それ、ちょっと。
0:24:55	こっちも検討した上でまた実際に、
0:24:59	面談等を通じていろいろご議論させていただきたいと思います。
0:25:05	あります。
0:25:09	何か狡猾はないような気がすんだよ繰り出さじゃその 5 月にやろうとするともう 4 月に準備しないといけないんで、
0:25:17	そうなるとやっぱり、現実的には 6 月とかそうそういう形のような気がしますけどね。
0:25:29	ターゲットとして、6 月ぐらいにできるような形で準備を進めてもらうっていうことかなと思いますけど。
0:25:45	そうですね。
0:25:48	筒井江崎ですけども、4 月に組織改正があって、ちょっと
0:25:54	埋設センターの方は当それがそのまま、今の体制なんですけれどもバック精神の方は、
0:26:01	完全に本部組織じゃなくなってしまうんでですね、ちょっと、
0:26:06	そういった部分を考えるとですね。
0:26:09	ちょちょっとう。
0:26:12	それから 1 ヶ月で資料をそろえるっていうのは、かなり厳しいかなと今、
0:26:18	懸念しておりまして、ちょっとその辺も含め、
0:26:23	何か中身を少し、
0:26:26	できる範囲にするのかもう少し意見、こちらからご説明の時期をおくらせ、
0:26:34	させてもらうのかその平和をちょっとご相談させていただければと思います。
0:26:43	わかりました。
0:26:51	はい。他に何かございますでしょうか。

※１　音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
　　発言者による確認はしていません。
※２　時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:27:01	あと、部長から大嶋部長から、コメントがあった内容としてやっぱり安全評価のためのシナリオを、
0:27:11	考えてもらって、
0:27:15	そのシナリオの評価の上で、必要なポイントを押さえていくっていうような話もあったかと思いますので、また、そういう検討をしていただくとまたそれだけ時間が、
0:27:29	かかるものとは思いますけれどもよろしくお願いいたします。
0:27:38	或いは規制庁の寒河江清園、
0:27:46	4 ポツみたいのは現行今どうなってるのかっていうのは説明できたりするんじゃないんですか。
0:27:54	つまり金部長が言ったトレードオフとの関係みたいなものは、新たに作業しないといけないと思うんですけど、現行こうなってるんです。
0:28:04	ていうものの深掘りの説明とかですね、そういうのはできるんじゃないですかね。今すぐにでも、
0:28:43	つまりその新たな作業を、
0:28:45	を要するものは、6 月までやるっていうなんか不可能ができるんだったらやってもらえばいいと思いますけど現行こうなっていて、部長から指摘してもらったような話。
0:28:59	あとは、トレードオフとの関係をどうするのかみたいな整理がされていないんで今後、検討を進める方向で着手し始めましたとかですね。
0:29:09	そういうのはできると思いますけど。
0:29:12	課題の材大小早期長期的な課題というのは整理されてあれば出してもらえばいいと思いますし、整備されてないんであれば今後検討しますでもいいと思いますけどただ、
0:29:23	あんまり全部今後検討しましたと会議にならないので、ある程度、こういった形、現行の情報をもとにするとこれぐらいになります。
0:29:34	ていうのを出してもらったほうがいいと思いますけど。
0:29:39	まずは今あるものベースでどこまでできるのか。
0:29:42	ていう。
0:29:45	ので 6 月に向けて準備をするというのはいかがでしょうか。
0:30:13	結構サカイですけれども。はいとですね、今まさに原子力機構の方もですね新規制庁さんが、
0:30:23	進めていただきました規制、審査ガイドに基づいて安全評価をやっているところなんですけれども、いろいろ施設の安全機能としていくとですねパラメーター等で廃棄物のインベントリーとで、
0:30:39	もう網羅的なシナリオを考えて、今現時点では評価しないといけないということもありまして、いろいろ課題が多くてですね、

※１　音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
　　発言者による確認はしていません。
※２　時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:30:50	まとまった御説明をきちっと 6 月に、いずれはこうまとめてですね規制庁の方さんと一緒にこういう課題があるという話はです。
0:31:00	したいというふうに考えておりますけれども、今いろいろ課題をいろいろ当たっているところでですね、6 月に何かこうまとまってちょっと説明できるかどうかっていうのはちょっとまだ見通しが立ってないという状況ということでご理解いただければと思います。
0:31:20	安楽 1%、ちょっと管理官の次の実験しますけど。
0:31:29	別に 6 月じゃなくてもいいんじゃないかっていう話もあるかもしれないし 6 月になるかもしれないんで、もし 6 月になったときのことも考えて、何ていうんすか多分全部はできないってことですよね。全部はできないんであったとしても、一部、
0:31:44	なんだとすると、あとどういうことが紹介できるのか、っていうのを検討しておいてもらえればよろしいかと思いますけれども。
0:31:53	いかがでしょうか。
0:32:04	現業出向先ほど岩佐の対応できる内容とか整理した上で 6 月という、一応前提を置いた上で、できるものできないものについて検討してまたお知らせしたいと思います。
0:32:17	はい。よろしくお願いします。
0:32:21	私から以上です。
0:32:24	実験だけ例えばか、いろいろ設計に関しても埋設施設の放射能廃材に関してもですね、
0:32:35	いろんな課題があってですね、多分安全性を説明するにあたって全部 1 セットでまとまってないと本当に安全なのかどうかってのは判断できないと思うんですけれども、それを全部全体的にまとめるっていうのはちょっとすごい時間かかるので、
0:32:51	ちょっとご説明する時にあたってはこの要素的にですねこの運営についてはこういうふうな検討を行っていて、こういう条件である当間小、
0:33:01	なんかこういうような、
0:33:02	ベントス度になっているっていうような、
0:33:05	無限の紹介になってそれが全体的な安全性に最終的に見れば、これはちょっと状態が良い悪いはわかるんですけど、全体的に、埋設施設の性能に対してどうかっていうところまで、
0:33:20	その評価できないような情報、その節ご説明なってしまう場合もあると思いますがそういうのでも一応こういう検討を進めていると、いうことは、ご説明するということでよろしいですかね。
0:33:32	規制庁早速その面よろしいと思います。全体の取り組み。
0:33:37	今回は時間が鍵。
0:33:39	られていて具体的に通り取り組みをされてるのか、っていうのは、

※１　音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
　　発言者による確認はしていません。
※２　時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:33:48	Ⅳ等との関係だと見えない形になってたんで、実態として、今までやってる取り組み、この勝については、こういう検討してこのパーセンテージは、
0:33:58	まずやってないとかですね。
0:34:01	なんかそそういった面でもよろしいかと思いますけども。
0:34:06	わかりましたありがとうございます。あんなのでですねちょっと全体的に説明はできない。
0:34:12	まだちょっとまだ。
0:34:14	機構としてまとまってないと言われますので部分部分にですねこういった環境を考えていて、こういう性能が出るし、こういう課題もあるみたいな。
0:34:25	そういう説明をちょっと継続させていただいて最終的にはどっかの段階でまとめてられるような形で、させていただければと思います。
0:34:36	はい、承知いたしました。
0:34:42	はい、ほかに全体を通してでも結構です。何かございますでしょうか。
0:34:49	すいません半期分も使ってよろしいですか。はい。お願いします。
0:34:54	この一つ目の先ほどの議論その全体像を示すのはなかなか難しいというのはその通りだと思ってますんで。
0:35:05	要素技術の説明になるというのもそうなるだろうなと思うんですけれども、他方ですね
0:35:13	全体像をどこまで示すかっていう何か、深さ方向というか、程度があるにせよ、ある程度今想定される全体像を示した上でその中で今議論してるのはこのパートで、
0:35:26	ここはここまで詰められてますっていう話をしないとですね、やっぱりその抜け落ちとかそういったものがとっても気になりますしおそらく田仲委員も、
0:35:37	いつもその全体像をまず示してその中で、今、論点としてるのはどこなのかをちゃんと議論しなさいというふうに、そういった執行をされますので、ちょっとその点はご留意いただければなと思ってます。
0:35:51	はいありがとうございますはいそうですよねその通りなので。はい全体をもう示しながらですね。はい。説明していますとですねやっていきたいと思います。はい。
0:36:05	はい。よろしくお願いします。
0:36:07	以上です。
0:36:10	はい。他いかがでしょうか。
0:36:16	が特になければ、ラップ終わりにいたします。どうもありがとうございました。
0:36:24	ありがとうございました。

※１　音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
　　発言者による確認はしていません。
※２　時間は会議開始からの経過時間を示します。